

令和3年度吹田市地域活動支援センターⅢ型業務委託事業者選定に係る審査集計表

法人名： フルハウス

(単位：点)

審査項目		審査基準	配点	採点結果					同審査項目 0点の数	
				委員1	委員2	委員3	委員4	委員5		
1	法人の 実績、 安定性及び 概要	① 応募理由	・応募の理由が適当か。 ・応募する地域を選んだ理由は明確か。	10	8	10	10	8	10	0
		② 法人の運営理念、事業概要	・法人の運営理念、事業概要から、障がい者の尊厳の視点が感じられるか。	5	4	5	4	5	4	0
		③ 法人の運営実績 (障がい福祉事業等の実績)	・事業を適切に履行できる実績があるか。また、類似事業で良好な実績があり、その知識、ノウハウ、経験等を十分に生かせることが期待できるか。現に、障害福祉事業等(社会福祉事業、障害福祉事業等)を良好に運営している法人であるか。	5	4	4	4	4	4	0
		④ 法人の安定性・継続性	・施設運営については、無理のない収支見込みがあり、安定及び継続して経営が見込まれるか。	5	5	5	4	5	4	0
2	地活Ⅲ型の 運営方針	⑤ 運営における公平性・中立性の確保	・運営経費については、公費を投入している意義を理解し、公平性、中立性を確保できる視点はあるか。 ・公益性の高い開かれた施設であることを認識した事業運営の視点があるか。	10	5	8	8	8	8	0
		⑥ センターの設置場所 (第1-(6)-2~4)	・設置するブロックに選定根拠の妥当性 ・障がい者に対して配慮し、相談支援事業の実施に適切な場所(事務所)が確保されているか。	5	3	4	4	4	5	0
		⑦ 職員の配置(職員の確保)、 チームアプローチ	・センターを運営・管理するに当たり一定の知識や経験を有する職員等の人材確保により、事業を適正かつ確実に実施する体制は整っているか。 ・共通の認識を持ち、問題解決にあたる視点はあるか。	5	3	4	3	4	4	0
		⑧ 職員の資質及び経歴	・指導員または指導員予定者は、障害福祉事業等に熟意と理解のある者で、障がい者を取り巻く環境の配慮等を認識し、適切に支援が可能か。	5	3	4	3	4	3	0
		⑨ 職員の資質向上の取組み	・人材の育成や支援について検討しており、職員に対する研修体制等を充実し、本事業を安定して遂行できるか。	5	3	4	3	4	3	0
		⑩ 苦情受付の体制	・苦情解決の仕組みを持っている。 ・苦情に対し迅速な対応、処理を行うとともに、対応の振り返りや業務の是正についての視点があるか。	5	3	4	3	4	3	0
		⑪ 個人情報保護に関する考え方	・個人情報保護、守秘義務の正しい理解と適切な取扱いができるか。 ・情報セキュリティに関する組織的な取組みや個人情報の管理体制は整っているか。	5	3	4	3	4	3	0
3	地活Ⅲ型の 事業内容	⑫ 創作的活動・生産活動の機会の提供に関する手法(プログラム等)	・障がいによって就労が困難な人に対し、就労に向けての支援に資する内容となっているか。 ・具体的で実現性の高い手法か。	10	8	8	5	8	8	0
		⑬ 相談支援について	・障がい者の相談に応じ、必要な情報(就労支援・生活支援・地域資源等)の提供や助言をするための手法はあるか。	10	8	8	5	8	8	0
		⑭ 障がい者等の居場所の確保に関する考え方	・地域生活の充実を図り、地域社会との交流の機会の場としての機能を果たすことができるか。	10	8	8	8	8	8	0
4	その他	⑮ プレゼンテーション	・業務運営内容をわかりやすく適切に熟意を持って説明を行っているか。 ・質問に対する応答は迅速かつ適切か。	5	5	5	4	4	4	0
合計				100	73	85	71	82	79	
平均					390					
委員ごとの順位					1位	1位	1位	1位	1位	